

議員活動報告

Vol. 3



力の限り挑戦
Challenge
with full power

深秋の候、皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、議員活動をはじめから早3年になろうとしており、私は3年前に掲げさせていただいた、まちづくりのビジョンの実現に一步でも近づこうと、防災、行財政改革、農業の振興、地域の支え合い活動などに熱意をもって取り組んできました。

そして今、これまでの活動を通じて地方議会・議員に求められる役割の大きさを痛感するとともに地方議会の本質的な役割である議決・監視・政策提案の三大機能の現状と課題について思いを巡らせております。

市民の皆様のご代表である議会人として、当局が

示す政策の考え方や問題点や課題を議会の審議を通じて明らかにできているか。市民の意思を踏まえながら市民にとってまた市全体にとって最善の政策を決定することが本当にできているか。そして、議論した結果、検証した結果、また、なぜそういう決定や選択がなされたかを市民に報告、或いは説明して納得してもらっているか。

この3年間を振り返ってみますと、私自身まだまだ努力しなければならないと感じる毎日です。今後も市民の皆様とともに、魅力あるまちづくりに取り組んでいきますので、よろしくお願い申し上げます。

桜田ちから



NEWS!!

この3年間に開催された12回の定例会における質問および答弁時間の合計(CATV放送時間)は**11時間18分**で議員NO.1でした。

Sakurada Chikara

議会活動



2018年12月 第4回定例会一般質問

「中期財政収支見通し(第8期)」が示す市の将来像とは

【質問1】 平成30年3月定例会で、「第8期財政計画」より見込み値に加え財政改善策を盛り込むと答弁があったが、財政改善策が示されていないのはなぜか。また、今後の対応で得られる効果は。

【答弁1】 課題克服のための対応方針として5つの対策を示した。

総合的に歳出改善を図りたいということであり数値的な予測は難しい。「財政見通し」は、数値目標を掲げて取り組む「計画」ではない。

【質問2】 市が、「第4期財政計画」から「第8期財政収支見通し」に示した数値をグラフ化してみた。このグラフから、7年後には10億円規模の歳入不足が生ずるなど将来負担が増大するとともに、主要3基金の残高が大幅に減少することが明らかである。市長はどう感じているのか。

【答弁2】 まったくおかしいグラフで、私にはまったく理解できない。

* 将来負担の増大を心配する私の意見に対し、当局は、現在の財政健全化指数が良好であるから市の財政は将来的にも問題ないとの主張で、議論がかみ合わなかった。

<その他の質問>・人口減少社会における持続可能な消防団のあり方について

2019年3月 第1回定例会一般質問

財政計画について

【質問1】 将来負担比率とは、現在の市の財政規模に対する現在市が抱えている負債の割合を示した現在の財政状況を示す指標であり、将来を担保する指標ではないが、市長の考えを伺う。

【答弁1】 将来負担比率というのは、現時点で見てどれくらいの負担があるかで、これさえ健全であれば、全く問題はない。

【質問2】 市が、第二次総合計画に定められた通りに、中長期的な財政計画を作らないのは条例違反ではないか。

【答弁2】 第二次総合計画を作成した平成26年当時は「計画」という言葉を使っていたが、実態とタイトルを一緒にしたということで、条例違反ではない。

行政の説明責任(アカウンタビリティ)と法令遵守(コンプライアンス)について

【質問】 旧完熟農園の検証委員会をめぐる住民訴訟で市が全面敗訴した。市は、本件の顛末と信頼回復について、市民にどのように説明するのか。

【答弁】 市ホームページにより説明したいと考えている。

避難路、通学路等の安全確保について

【質問】 避難路や通学路などをはじめとする市内のブロック塀の点検、改修、撤去等の安全対策について伺う。

【答弁】 ブロック塀等撤去改修補助事業制度の新年度制定を検討している。また、国や県の補助制度を本市の制度に組み込んで行けるかを検討していく。

* 本件に関する対応策として、「南アルプス市ブロック塀撤去改修事業費補助金制度」が令和元年6月に制定されました。

2019年6月 第2回定例会

総務常任委員会での反対討論について



総務常任委員会において、当局より南アルプスIC周辺の新産業拠点整備事業用地(旧完熟農園)再開発に関わる経費の令和元年度補正予算案が示され、これに対する修正案が議員側から提出されました。

これに対して私は、当局の説明内容の妥当性を評価し、また、企業を呼び込む体制づくりを早急に進める時期に来ており、上程された補正予算は今後の企業誘致活動を前進するために必要な予算と判断し、修正案に反対して、当局の示した補正予算案に賛成する討論を行いました。

採決の結果、修正案は否決され本件に関する補正予算は可決されました。

2019年9月 第3回定例会一般質問

防災対策について



【質問1】 平成26年4月から5年計画で施行された防災備蓄計画の実績と令和元年以降の防災備蓄計画は。

【答弁1】 非常食が計画の34%程度、飲料水は30%で、予算等の問題もあり備蓄計画数量を充足していない。

【質問2】 平成29年第4回定例会で、市内34ヶ所の指定避難所に防災備蓄品を確保することを提案したが、その後の検討結果と指定避難所のあり方についての市の考えは。

【答弁2】 指定避難所へ備蓄品を整備することは、避難所機能を充実させる上で重要であると認識しており、指定避難所としている市内小中学校について「第2次防災備蓄計画」では、避難所機能の充実を図る。

【質問3】 市放課後児童クラブ及び市立児童館における災害発生時の対応はどのように定められ、発災を意識した日常訓練はどのように実施されているのか。

【答弁3】 危機管理マニュアルに対応策を定め、発災を意識した非常訓練等は、マニュアルに基づいて実施している。

しかし、今回の調査で職員がマニュアルを知らない実態を把握した。館長に命じて、全ての職員が目を通すようにして、安全管理に努める。



<その他の質問>・主権者教育について

請願

「教職員定数改善、少人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書」の紹介議員として活動。
厚生文教常任委員会・本会議ともに国への意見書の提出が全会一致で採択された。



2019年9月 第3回定例会での反対討論

「平成30年度南アルプス市一般会計歳入歳出決算の認定」について

「議案：平成30年度南アルプス市一般会計歳入歳出決算の認定」について、私はこの決算の認定に反対の立場で、総務常任委員会と本会議で反対討論を行いました。

<反対討論の要旨>

総務常任委員会の平成30年度決算に関する調査において、庁舎整備事業の内、市産材を用いたカウンター部材工事の支出負担行為が、新年度に起案された廻り行為であったことが明らかになった。

この行為は、地方自治法第235条の5に定められた出納閉鎖期間中に意図的に遡って行ったものであり、財政法により宣明されている「単一予算の原則」や「会計年度独立の原則」に逸脱しており認定することはできない。

<他会派の反対討論>

本議案に対し、他の会派の議員から、庁舎整備事業において、合併特例債が起債できず歳入欠陥が生じ、代りに3230万円が一般財源から振替えられたことについて、後年度には、その7割にあたる2200万円余りの交付税が算入されず、実際に損失が生じていたという重大な問題である。

また会計年度独立の原則からしても、30年度決算で明確に一般財源から3230万円の損失が発生しており、予算の適正な執行とは言えないので平成30年度決算の認定に反対すると討論がありました。

<結果>

総務常任委員会では「不認定」でしたが、本会議では「認定」と決定しました。

広河原山荘改築事業の建築設計入札の調査に関する決議についての議員提案について



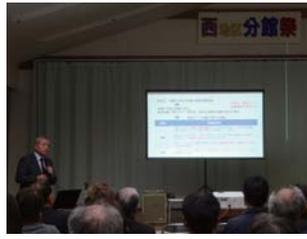
広河原山荘改築事業の建築設計入札の調査に関する特別委員会の設置を求めた議員提案が提出され、起立採決の結果、賛成10・反対10となり、議長採決により不採決（特別委員会を設置しない）となりました。

議員提案として提出された案件に半数の議員が賛成し、議会として調査の必要性を訴えたことに対して出されたこの結論は、議会の本質的な役割である「議決・監視・政策提案」の三大機能を十分に果たしていると言えないのではないかと考える。

Sakurada Chikara

議員活動

- 議員活動報告会を開催
2018年11月第4回
2019年5月第5回



●県内外への視察研修

- 2018年11月 全国市議会議長会研究フォーラム(宇都宮市)
- 2018年12月 第3回山梨フォーラム(市内)
山梨水土里を育む集い(甲府)
- 2019年2月 山梨県市議会議長会議員合同研修(甲府)
総務常任委員会視察研修(東京都狛江市)
- 2019年6月 第4回山梨未来共創会議(甲府)
- 2019年8月 山梨県市議会議長会議員合同研修(甲府)



●各種イベント等に
参加：写真はふるさと
伝承館リニューアル
オープン写真

●組織内議員活動

- 2019年4月 連合山梨第90回メーデーに参加
- 2019年8月 連合山梨「平和行動inやまなし」に参加
- 2019年10月 J A M甲信・結成20周年記念式典へ出席

●台風19号の接近に伴う対応

- 2019年10月12日 避難所開設状況の視察
- 2019年10月13日 檜形西地区巡回確認

- 2019年2月3日 南アルプスハーモニーフォーラムin2019
- 2019年5月12日 第9回南アルプス市芦安「新緑・やまぶき祭」
- 2019年5月18日 南アルプス市文化伝承館
リニューアルオープンセレモニー 他

Sakurada Chikara

防災活動

安全そして安心して暮らせる
まちづくりをめざして
桜田ちはらは活動します

防災ひと言通信

下市之瀬区内
隔月発行

ホームページで公開中!!



- 2019年7月24日～8月25日
南アルプス市防災リーダー
連絡協議会主催、
夏休み防災スクール開催
市内の放課後児童クラブ等、
10カ所で開催し「自分の命は
自分で守る」ことについて学ん
でもらいました。



- 2019年8月21日
「ゆずの会」で防災講話
平岡地区のサロン「ゆず
の会」に声をかけていた
だき、身近な防災につい
てお話しさせていただきました。



- 2019年9月19日
地区防災計画作成
のための防災講演会開催
9月より「地区防災計画」の策
定に檜形西地区が取り組む
ことになり、山梨大学大学院
総合研究部の鈴木猛康教授
をお迎えし、講演会を開催し
ました。

Sakurada Chikara

地域の話題



- 下市之瀬支えあい協議体「ラヴィの会」の活動
2018年12月 映画会
2019年2月 ジョニー山田ライブコンサート
2019年5月 映画会
2019年10月 脳をリフレッシュ・活性化
するためのイベント



- 多面的機能交付金制度の活用を開始
平成30年度に中野区が制度の活用を開始した
のに続き、令和元年度より下市・平岡・上市・上
野の4区が合同組織を立上げて活用を開始しま
した。共助の精神で農業の振興や地域の活性化
がはかれることに期待しています。



- 2019年9月8日 景観保全活動の実施
景観保全活動として下市之瀬のメンバー6名で
県道沿いの休耕田にコスモスの種を蒔き、今月
見事に開花しました。



- 2019年10月14日
寿福院稲荷大明神秋祭り開催
復活後3回目となる秋祭りが、甲斐ダイアログシ
ステム(株)のご支援により盛大に開催されまし
た。



- 2019年11月3日
檜形西支部体育祭で下市之瀬が総合優勝
多目的グラウンドにおいて第45回檜形西支部
体育祭が開催され下市之瀬が総合優勝しまし
た。